

オートアンサーバック機能について

オートアンサーバック設定時のエンジン始動方法

注意

- ・オートアンサーバックを設定していても、リモコンによるエンジン始動の操作方法は変わりません。必ず、11ページの「リモコンでエンジン始動」をよく読んでから行って下さい。
- ・リモコンのアンテナは、アイドリング中のアンサーバック表示がされるまで引き出した状態にして下さい。
- ・エンジンが一度で始動せずリトライ動作となった場合は、アイドリング中のアンサーバック表示をしません。
- ・グロー時間を6秒または9秒に設定した場合、アイドリング中のアンサーバック表示をしないことがあります。
- ・しばらくしてもアイドリング中のアンサーバック表示がされない場合は、リモコンのCHECKスイッチを長く（1秒以上）押して確認して下さい。詳しくは13ページの「リモコンでエンジン状態を確認するとき」を参照して下さい。

ステップ 1

リモコンのCHECKスイッチを短く（1秒以内）押してからSTARTスイッチを押して下さい。

11ページ「リモコンでエンジン始動」のステップ1からステップ3までを行い、STARTスイッチ操作後のアンサーバック表示【音「ビピッ」*、LED緑色1回点滅】を確認して下さい。

メモ

*メロディ設定時は「ピロピロピロピロピ」になります。

ステップ 2

リモコンがオートアンサーバックの待ち受け表示をします。

STARTスイッチ操作後のシンプルアンサーバック表示から3秒後にオートアンサーバック待ち受け表示【音「ビッピッ」*、LED緑色2回点滅】がされます。

メモ

*メロディ設定時は「ドミソソソソ」になります。



ステップ 3

しばらくするとアイドリング中（始動完了）のアンサーバックを表示します。

オートアンサーバック待ち受け表示をしてからしばらく（約3秒から15秒程度）すると、アイドリング中（始動完了）のアンサーバック表示【音「ピッピッピッピッ」*、LED緑色2秒点灯】をし、エンジン始動が完了したことを知らせます。

メモ

*メロディ設定時は「ドミソシレファラド」になります。



ステップ 4

走行します。

車のキーを差し込み、ONの位置まで回して下さい。あとは通常通り走行出来ます。なお、ドアスイッチへの配線を行っている場合、ドアを開けるとエンジンは停止しますので、キーにて再度エンジン始動して下さい。



警告

キーを回す際に、誤ってSTART (STT) の位置まで回すとスターターモーターを傷める場合があります。